

<b>授業科目名</b>	ヘルスアセスメント(2300203)		
<b>時間割名</b>	ヘルスアセスメント(32204)		
<b>時間割担当</b>	坊垣友美		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	水・2		

### 授業の目標・概要

個人の健康状態を全人的に理解するために、ヘルスアセスメントの定義や目的、フィジカルアセスメントに関する基本的な知識や具体的な技法・態度について学習する。また、ライフサイクル各期の特有なアセスメントを行うための基礎的な知識および方法と留意点についても事例を活用しながら具体的に学習し、看護実践に活用できる能力を養う。

### 学習の到達目標

- 1.ヘルスアセスメントに必要な基礎的な知識を理解する。
- 2.ヘルスアセスメントに必要な技法と態度を身につける。
- 3.ゴードンの機能的健康パターンを用いて情報を適切に収集し判断する。

### 授業方法・形式

講義

### 授業計画

- 第1回 ヘルスアセスメントとは フィジカルイグザミネーションの基本技術
- 第2回 ヘルスアセスメントの視点：ゴードンの機能的健康パターンを用いて
- 第3回 系統別のアセスメント：全身、肺、心臓・血管系
- 第4回 系統別のアセスメント：全身、肺、心臓・血管系
- 第5回 系統別のアセスメント：腹部・消化器系、骨・筋系、神経系
- 第6回 系統別のアセスメント：腹部・消化器系、骨・筋系、神経系
- 第7回 系統別のアセスメント：事例を用いて
- 第8回 まとめ

### 成績評価の基準

筆記試験70% 課題レポート20% 授業への参加度10%

### 授業時間外の課題

アセスメントの目的を理解し確実な技術を習得できるように、必ず予習を行い授業に参加してください。

### メッセージ

- 3・4回および4・5回は実習室（クラス毎です）
- \*聴診器を持参して下さい。

### 教材・教科書

実践フィジカルアセスメント 金原書店

### 参考書

根拠と急変対応からみたフィジカルアセスメント, 医学書院  
 ベイツ診察法, メディカルサイエンスインターナショナル